



**指定管理者管理運営状況（令和元年度～令和4年度）**

**指定管理者管理運営状況**

年度	指定管理者	指定管理期間
R4年度	滋賀県スポーツ協会	令和3年4月1日から令和8年3月31日まで
R3年度		
R2年度	滋賀県スポーツ協会	令和2年4月1日から令和3年3月31日まで
R1年度	滋賀県スポーツ協会	平成31年4月1日から令和2年3月31日まで

成果情報	R1	R2	R3	R4	備考
利用可能日数(単位:日)	295	292	286	315	新型コロナウイルス感染拡大防止による閉場無しのため
年間利用人数(単位:人)	27,933	26,527	45,607	52,249	新型コロナウイルス規制緩和による増ならびに持ち回り大会開催のため
1日あたり利用人数(単位:人/日)	94.7	90.8	159.5	165.9	
年間収入(単位:円)	41,678,021	37,736,815	42,371,279	39,518,804	
1日あたり収入(単位:円/日)	141,281	129,236	148,151	125,457	

収入・支出実績 (単位:円)	R1	R2	R3	R4	備考
収入①	41,678,021	37,736,815	42,371,279	39,518,804	
施設利用収入	9,665,999	4,207,395	6,315,276	8,086,869	新型コロナウイルス規制緩和による増ならびに持ち回り大会開催のため
指定管理料	31,506,850	33,529,419	36,056,000	31,418,645	
その他収入	505,172	1	3	13,290	
支出	39,836,509	39,001,803	43,378,773	40,789,530	
人件費	29,317,407	30,665,775	31,715,812	29,708,411	
施設管理費	10,519,102	8,336,028	11,662,961	11,081,119	
事業費					
収支 -	1,841,512	-1,264,988	-1,007,494	-1,270,726	

**モニタリング実施状況(令和4年度)**

報告書の別	内容
年度報告	年次事業報告書(令和5年4月報告)
月例報告	月例業務報告書(毎月報告)
実施調査	令和4年11月1日、令和5年3月17日

**利用者ニーズの把握**

手法・実施時期	令和4年11月から令和5年1月の期間において利用者満足度調査を利用者(団体・個人)に実施
実施内容	施設利用者へのアンケート調査
調査結果	<p>【調査結果の概要】</p> <p>施設利用に関する12項目の回答を集計したところ、「満足」、「ほぼ満足」の回答が99.3%という結果であった。「職員の対応」の項目においても、昨年度に引き続き高評価をいただいているため、今後も継続して丁寧な対応に努める。</p> <p>施設が新しくなり高い評価を受けているが、年々評価が下がっていくことのないよう施設の美化・安全対策に努める。</p> <p>【アンケートの主な声】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・施設がとても綺麗で使用しやすい。</li> <li>・古くなっている艇があるので更新してほしい。</li> <li>・ネットワーク環境確保のためWi-Fiを設置してほしい。</li> <li>・夜に利用する際も明るく使いやすい。</li> </ul>

**工夫・成果のあった点、運営上の課題**

<p>【工夫・成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・艇庫から出艇する際、棧橋が2箇所のみであるため混雑の原因になっている。移動式フロートの配置を工夫し、南北の棧橋2箇所を繋ぐことで、出艇・帰艇時の利便性の向上を図った。また、競技会開催中であっても一般利用者への艇貸出が可能となり、利用者数の増加に繋がった。</li> <li>・令和4年度も漕艇場と周辺水域で活動する、府県競技団体ならびに関係団体(各漁協・企業)と安全対策会議を実施した。</li> <li>・航行ルールの確認、ヒヤリハット事例の共有・意見交換を行い、今後の事故防止に努めた。</li> <li>・アンケート調査結果にもあるWi-Fiの設置について、競技会などで利用できるよう整備を行った。</li> </ul> <p>【運営上の課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・消波フロートを固定しているチェーン等の電蝕による腐食が進んでいるため、流失が起こる前に素材・構造の変更について対応を進める必要がある。</li> <li>・事故防止に向け、1000mコース各所の湖面の状況を確認できるようカメラ等の設備の追加が課題である。</li> <li>・移動式乗艇台や救助艇など、配備から40年以上経ち経年劣化が進む設備や備品の更新が課題である。</li> </ul>
--